

事業概要【(仮称)羽曳が丘東公園ボールパーク整備事業】

申請者	大阪府羽曳野市				初回採択回	令和7年度第2回募集
事業計画期間	R7年度				期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	14,600千円 (14,600千円)
経費の種類	ソフト 事業		拠点整 備事業	✓	インフラ 整備事業	事業分野 生活環境の創生
目的・効果	<p>・世代間や地域間の交流による福祉や子育て等、支えあいのある安心なまちづくりの基礎を構築するため、交流拠点の形成を目標とし、多くの方が利用する公園等の活用を進めている。幅広い世代が気軽に運動を楽しめる環境を整備し、地域住民の交流促進、健康意識の向上等の意識醸成、交流人口の増加を図り、市域全体の「地域づくり」「まちづくり」の推進による羽曳野の地方創生を実現していく。</p>					
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	<p>【事業概要】 子供や壮年期の大人をはじめ全世代の健康維持、体力向上等の意識醸成を行うとともに、地域住民の交流の場として孤独孤立の改善、新たなコミュニティ形成を図るため、既存の公園に市民が自由に利用できるボールパークを整備する。 また、当該公園は近年利用者が減少しており、管理不十分で防犯上の危険性も指摘されていたが、今回の整備により地域の生活環境が大きく改善され、利用者の増加にもつながることが期待される。</p> <p>【拠点整備事業経費】 既存公園を利用し、ボール遊びができる空間を整備 ・施設整備 14,600千円</p>					
地域の多様な 主体の参画	<p>施設整備にあたって、自治会・市内小中学校と連携し、利用者目線での意見を吸い上げ、事業内容への反映に取り組む。整備後も満足度調査を実施し、運営管理等に反映させていく。</p>				<p>KPI (★は必須KPI) ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<p>★①転入超過（転入者/転出者の割合） (+5%) ②ボールパーク利用者数 (+4,142人) ③利用者満足度調査 (+90%)</p>